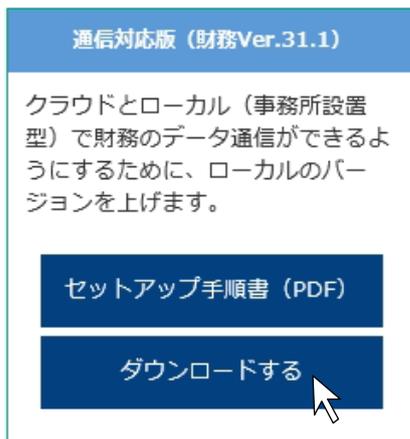


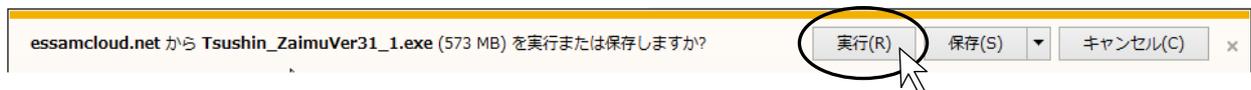
通信対応版（財務Ver.31.1） セットアップ手順書

<サーバ・スタンドアロンへのセットアップ>

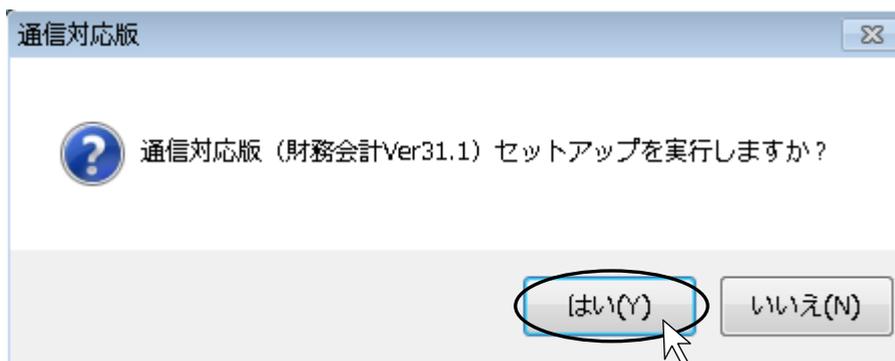
1 【ダウンロードする】をクリックしてください。



2 【実行】をクリックしてください。



3 【はい】をクリックしてください。

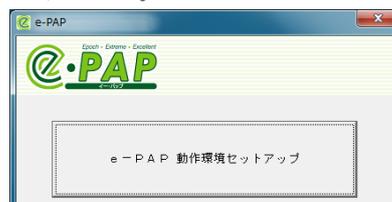


- 4 【セットアップ画面】が表示されます。【**セットアップ**】をクリックしてください。
 ※【**ユーザーアカウント制御**】が表示された場合は、【**はい**】をクリックしてください。



※【**セットアップ**】をクリックする前に、セットアップ時になんらかのトラブルがあった場合に備え、必要に応じて、データのバックアップをおこなってください。

※【**セットアップ**】ではなく、【**e-PAP 動作環境セットアップ**】が表示された場合は、【**e-PAP 動作環境セットアップ**】をクリックしてください。



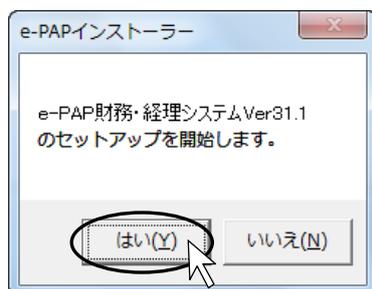
セットアップが開始されます。
 終了後、【**セットアップ画面**】が表示されます。

【**セットアップ**】をクリックすると、次のメッセージが表示される場合があります。

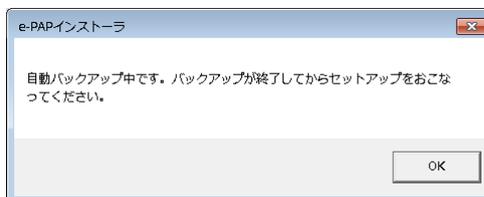


お使いのデータベースが「SQL Server 2008」の場合に表示されます。「SQL Server 2008」は、サポートが終了します。担当営業（顧問先の場合は関与事務所）へご相談ください。
 セットアップは引き続きおこなえます。
 【**OK**】をクリックしてください。手順 **5** の画面が表示されます。

- 5 次のメッセージが表示されます。【**はい**】をクリックしてください。



次のメッセージが表示される場合があります。



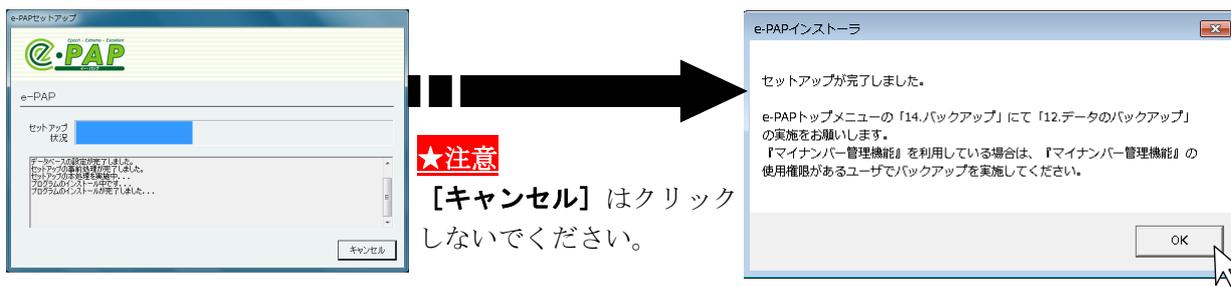
自動バックアップ機能を利用しており、自動バックアップが実行中の場合に表示されます。【**OK**】をクリックしてください。手順 **4** の画面が表示されます。

自動バックアップが終了してから、セットアップをおこなってください。

※バックアップが終了する予測時間は、【**ログイン画面**】で確認できます。

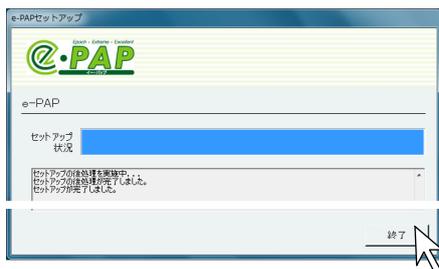
バックアップ中のため、ログインできません。【**ログイン可能予測時刻 15時52分頃**】

- 6 セットアップをおこなっています。しばらくそのままお待ちください。
次のメッセージが表示されます。内容を確認し、**[OK]** をクリックしてください。



★注意
【キャンセル】はクリックしないでください。

- 7 次のメッセージが表示されます。**[終了]** をクリックしてください。



セットアップ後の確認

- 8 “e-PAP” を起動してください。
※【ユーザーアカウント制御】が表示された場合は、**[はい]** をクリックしてください。
- 9 【ログイン画面】が表示されますので、“ユーザID” “パスワード” を入力し、**[ログイン]** をクリックしてください。
※【ログイン】をクリック後、【お知らせ情報通知】が表示された場合は、**[このまま e-PAP にログインする]** をクリックしてください。
- 10 【トップメニュー】が表示されますので、『21. お知らせ情報』を選択してください。
※【トップメニューコンバート処理中】が表示された場合は、しばらくそのままお待ちください。
作成している顧問先数やご利用の環境によりコンバートにかかる時間が異なります。
- 11 【お知らせ情報メニュー】が表示されますので、『09. バージョン情報』を選択してください。

- 12 【バージョン情報】が表示されます。

| | システム名 | 電子申告 | バージョン |
|---|---------------|------|---------|
| + | e-PAP財務会計システム | | Ver31.1 |

以下のバージョンになっていることを確認してください。

『e-PAP財務会計システム』
または『e-PAP経理システム』

⇒ **“Ver31.1”**

- 13 確認後は、**[F12: 終了]** を選択し、各画面を終了してください。

<クライアントへのセットアップ>

クライアントで『e-PAP』を起動すると、セットアップが必要な場合は自動的にセットアップします。